

藤崎台県営野球場 業務報告書

(令和6年4月)

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ

令和6年度 藤崎台県営野球場 業務報告 目次

I	管理業務を行うに当たっての基本方針	1
II	管理運営状況	1～3
	1 利用者対応	
	2 利用者の増加を図るための具体的な取組	
	3 サービス向上を図るための具体的な取組	
III	自主事業状況	4
	1 KSPA・MIZUNO スポーツプログラム	
	2 施設の機能を活用した取組	
IV	維持管理状況	4～8
	1 施設・設備の維持管理	
	2 グラウンドの維持管理	
	3 野球場周辺の維持管理	
	4 施設の衛生管理	
	5 安全管理及び体制	
	6 環境に留意した管理運営	
V	管理運営体制	8
	1 組織体制と人員配置	
	2 職員研修	
VI	緊急時対策体制	9～10
	1 事故発生時の対策・対応	
	2 火災、地震災害時の対策・対応	
	3 気象災害時の対策・対応	
	4 その他の対策	
	5 保険加入による補償体制	

【添付資料】

資料1 施設利用状況

資料2 グラウンドの維持管理実施回数

I 管理業務を行うに当たっての基本方針

「野球を通じて県民の体力向上と健康増進を図る施設」としての役割を担う藤崎台県営野球場の管理を、法令や関係条例を遵守し、公正・公平の立場で利用者ニーズが反映され、県民に親しんでもらえる施設となるよう全力で取り組みます。

また、公益性を担保し「県全域のスポーツ振興と県民の健康増進」に貢献することを管理運営の最優先事項として取り組みます。

II 管理運営状況

1 利用者対応

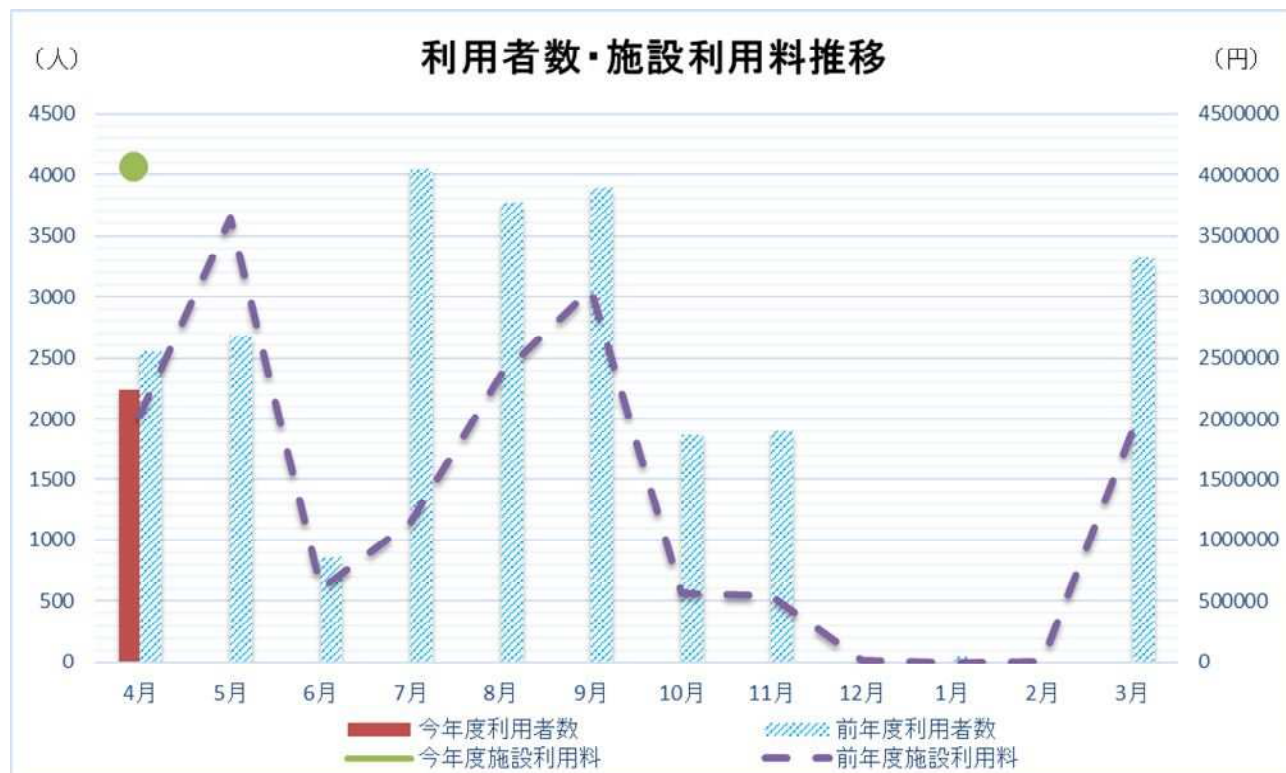
(1) 施設利用状況

4月	利用者数		施設利用料	
	今年度	前年度	今年度	前年度
藤崎台県営野球場	2,233人	2,552人	4,163,120円	2,029,050円
累 計	2,233人	2,552人	4,163,120円	2,029,050円

※詳細は別添資料のとおり

※前年度との比較

今年度は、プロ野球公式戦が開催されたため施設利用料は大幅増となったが、雨天による大会中止等により、利用者数は減となった。



(2)使用料の減免

申請団体	大会・行事名	使用日	利用場所	減免額	減免
KPB Project(株)	九州アジアリーグ公式戦 VS 大分B-リングス	12日	野球場	376,380円	半額
KPB Project(株)	九州アジアリーグ公式戦 VS 大分B-リングス	13日	野球場	150,000円	半額
KPB Project(株)	九州アジアリーグ公式戦 VS 大分B-リングス	14日	野球場	150,000円	半額
KPB Project(株)	九州アジアリーグ公式戦 VS 北九州下関フェニックス	19日	野球場	376,380円	半額
KPB Project(株)	九州アジアリーグ公式戦 VS 北九州下関フェニックス	20日	野球場	150,000円	半額

【サラマンダーズ練習】

申請団体	大会・行事名	使用日	利用場所	減免額	減免
KPB Project(株)	サラマンダーズ練習	18日	野球場	20,240円	半額

(3)利用者からの苦情、要望等とその対応状況

受付日	苦情、要望等	対応日	対応状況
13日	長い時間、音量が大きすぎて迷惑しています。ボリュームを下げていただきたいです。 (メールにて申し出)	13日	この日は、サラマンダーズ公式戦が行われており、申し出後すぐに主催者へこの旨を伝え、音量を下げて対応。また、今後は大会主催者へ注意喚起を行っていくと回答。(メールにて回答)

2 利用者の増加を図るための具体的な取組

(1)利用者への情報提供

各情報は、ホームページ・SNS・パンフレット・リーフレット及び球場内の情報コーナー等により提供しています。

(2)利用機会の拡大

大会名	供用日及び時間変更日時	使用施設
第154回九州地区高校野球熊本大会	1日 (土) 7:00 ～ 9:00	野球場
第154回九州地区高校野球熊本大会	2日 (日) 7:00 ～ 9:00	野球場

第154回九州地区高校野球熊本大会	4日（火） 7:00 ～ 9:00	野球場
プロ野球公式戦 福岡ソフトバンクホークスVS 北海道日本ハムファイターズ	9日（火） 21:00 ～ 2:00	野球場
NHK旗高校野球熊本市内予選	27日（土） 7:00 ～ 9:00	野球場

(3)地域・関係機関・ボランティア団体等との連携・協働

団 体	内 容	期 日
国家公務員共済組合連合会熊本共済会館	K K R ホテル熊本主催走り方教室（27名参加）	28日

3 サービス向上を図るための具合的な取組

(1)利用者主体のサービス提供

大 会 名	実施内容	開催日
第154回九州地区高校野球熊本大会	大会準備、大会開催時・規定回のグラウンド整備（ライン引き、水撒き等）	1・2・4日
プロ野球公式戦 福岡ソフトバンクホークスVS 北海道日本ハムファイターズ	大会準備、大会開催時・規定回のグラウンド整備（ライン引き、水撒き等）、大会サポート	9日
九州アジアリーグ公式戦 VS 大分B-リングス	大会準備、大会開催時・規定回のグラウンド整備（ライン引き、水撒き等）	12～14日
九州アジアリーグ公式戦 VS 北九州下関フェニックス	大会準備、大会開催時・規定回のグラウンド整備（ライン引き、水撒き等）	19・20日
NHK旗高校野球熊本市内予選	大会準備、大会開催時・規定回のグラウンド整備（ライン引き、水撒き等）	27日

(2)利便性の向上

内 容
・コピーファックスサービス ・雨傘の無料貸出 ・プロジェクターレンタル

(3)その他の取り組み

4月は、その他の取り組みはありませんでした。

Ⅲ 自主事業状況

1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム

(1)スポーツ教室

教室名	曜日	時間	回数	参加者数
ホークスキッズベースボールスクール 幼児クラス	木	17:00～18:00	4回	12名
ホークスキッズベースボールスクール 小学生クラス	木	18:10～19:40	4回	42名
合 計			8回	54名

(2)KSPA・MIZUNO スポーツ教室(単発型)

4月はKSPA・MIZUNO スポーツ教室はありませんでした。

(3)KSPA・MIZUNO カップ

4月はKSPA・MIZUNO カップはありませんでした。

2 施設の機能を活用した取組

4月は施設の機能を活用した取組はありませんでした。

Ⅳ 維持管理状況

1 施設・設備の維持管理

(1)保守管理

[職員による日常点検一覧]

業 務 名	業務内容	実施日
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
昇降機点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
管理機械(芝刈り機等)点検	動作確認、燃料・オイル点検他	毎日
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検整備	随時
照明設備点検	点灯確認	随時
スコアボード点検	動作確認、ランプ点検	随時

[委託による保守点検一覧(定期)]

業 務 名	業 務 内 容	実施回数	実施日
			異常有・無
自家用電気工作物保安管理	漏電監視	毎日 24時間	毎日24時間 異常無
自家用電気工作物保安管理	受電設備及び分電設備点検	隔月	5日 異常無
昇降機保守点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎月	19日 異常無

[委託による保守点検一覧(臨時)]

4月は委託による保守点検はありませんでした。

(2)修繕・改修

[自主修繕等一覧]

実施内容	場 所	実施日
ベンチ修繕	内野席	5日
ピッチャープレート・ホームベース交換	グラウンド・ブルペン	5日
誘導灯交換	売店横	20日
人工芝補修	バックネット下	20日

[業者実施修繕等一覧]

実施内容	場 所	実施日
自動販売機電源修繕	2階ロビー	4日
中継槽水中ポンプ取替	照明C塔付近	20日

2 グラウンドの維持管理

外野（芝生グラウンド）及び内野（クレイグラウンド）、並びに観覧スタンド（芝生スタンド）の日常的な維持管理は職員で行い、薬剤散布など特殊性が高い業務については専門業者に委託し、快適な施設の提供を行っています。

※作業実施内容・回数は別添資料のとおり。

3 野球場周辺の維持管理

[業者委託]

4月は業者委託による維持管理はありませんでした。

[職員作業]

場 所	実施内容	実施日
野球場外周	草刈り作業	4・18日
臨時駐車場・童園周辺	草刈り作業	9・23日
野球場正面花壇	草刈り作業	28日

4 施設の衛生管理

職員作業により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

[職員による日常清掃内容]

頻 度	区 域
毎日実施	正面玄関、事務室、1 階トイレ、1 階ホール
必要に応じて実施	(1 階) ・ロッカールーム ・選手控室 ・監督室 ・本部放送室 ・主催者室 ・来賓室 ・放送室A ・放送室B ・警備室 ・審判員室 ・救護室 ・廊下、階段 (2 階) ・会議室 ・ホール ・トイレ ・廊下、階段 (3 階) ・記者席 ・貴賓室 ・指令室 ・廊下、階段 (屋外) ・メインスタンド ・内野スタンド ・外野スタンド ・正面駐車場 ・屋外トイレ ・臨時駐車場 ・楠群周辺及び外周

[職員による特別清掃内容]

場 所	実施内容	実施日
メインスタンド・内野スタンド	清掃・ゴミ拾い	5日
正面駐車場・2階ペデストリアンデッキ	落葉等清掃	7～9・18・24日
側溝泥上げ	外倉庫前	24日
3塁側ベンチ	排水溝清掃	30日

5 安全管理及び体制

(1) 保安警備業務と体制

開場時間帯は職員による警備、閉場時間帯は株式会社キューネットによる警備を行い、24時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災に努めています。

4月は、不審者や夜間不法侵入者等への緊急出動はありませんでした。

区 分		業務内容	実施予定時期
職員実施		施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為の発見や排除等	8:30～9:00 日中は随時 20:30～21:00
業者実施	機械警備	感熱・赤外線により火災・盗難、不良行為の監視	毎日、無人となる 21:00～8:30 まで
	人的警備	不審者、不法行為の発見などの問題発生時	随時対応

(2) 大会の駐車場対応状況

大 会 名	参加者	観覧者数	期 日	駐車場整理員
第154回九州地区高校野球熊本大会	240人	1,950人	1・2・4日	主催者 警備会社
プロ野球公式戦 福岡ソフトバンクホークスVS北海道日本ハムファイターズ	200人	13,172人	9日	主催者 警備会社
九州アジアリーグ公式戦 VS 大分B-リングス	300人	854人	12～14日	主催者 警備会社
九州アジアリーグ公式戦 VS 北九州下関フェニックス	200人	867人	19・20日	主催者 警備会社
NHK旗高校野球熊本市内予選	100人	420人	27日	主催者 警備会社

6 環境に留意した管理運営

「SDGs」の目標達成に向けた取り組みのひとつとして、環境省の認証制度であるエコアクション 21 の方針に準じ「省エネ・省資源」「ゴミの減量化」「リサイクル」「グリーン購入」等、環境に配慮した取り組みを推進します。

取り組み	内容
熊本グリーンプロジェクト	熊本県内各団体等に、芝生更新時にてコア抜きした芝屑等を提供し緑地運動に賛同します。
PC を活用したペーパーレス化	データを活用しミスピントによる廃棄物排出量の縮減
裏面紙の利用	プリントミス等の用紙の再利用
ピッチャープレートの再利用	使用済みピッチャープレートを花壇の囲い枠として再利用するとともに、小中学校へ寄贈し活用してもらう
グラウンドレーキの再利用	使用済みグラウンドレーキを、小中学校へ寄贈し活用してもらう
照明設備の LED 化	事務室、ロビー等の照明を LED への取替を促進し、省エネを実施

※(一財)熊本県スポーツ振興事業団は「第 1 期熊本県SDGs登録事業者」です。

V 管理運営体制

1 組織体制と人員配置

野球場長（統括責任者）のもと 1 課体制により、各種事業を円滑に行っています。

利用者対応は、開場時間帯に対応した 2 交代勤務体制をとり、ホスピタリティな対応を行っています。

利用案内・窓口受付	開場時間	職員配置時間	備 考
中央受付窓口	9:00～21:00	8:30～21:15	施設点検・管理作業を含む

2 職員研修

(1) 一般研修・階層別研修・専門研修・資格取得研修・他施設への派遣研修

区分	研修名・科目	対 象	実施日
外部研修	職員全体研修（ハラスメント・人権研修）	全職員	16 日
内部研修	職員全体研修（コンプライアンス研修）	全職員	16 日

VI 緊急時対策体制

1 事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AEDをはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに事故に対する保険に加入し、万全の補償体制をとっています。

[事故等に伴う職員の出動]

保険適用	内 容	対 応	対応日
適用無し	高校野球公式戦時に選手が頭部に死球を受け負傷した。	主催者が救急車を要請。 職員が救急車を誘導対応し病院へ搬送。	27日

[常備機器・用具]

機器・用具等	配置場所
AED(自動体外式除細動器)	正面玄関ホール
担架・毛布	救護室
担架(スパインボード)	事務所
使い捨て担架(ディスポストレッチャー)	事務所
救急用具:消毒薬、包帯、三角巾、添木 等	事務所

2 火災、地震災害時の対策・対応

区 分	内 容	対 応	対応日
地震	4月17日23時17分に、豊後水道で震度6弱の地震発生 (M6.4)	被害状況の確認 ※三塁側内野スタンドから外野スタンドのフェンスに隙間有り 県へ報告済み	18日

3 気象災害時の対策・対応

区 分	内 容	対 応	対応日
その他	大雨(令和3年8月12日)による「藤崎台のクスノキ群」倒木調査継続	立入禁止区域の設置	1～30日

4 その他の対策

(1) その他の対策・対応

4月はその他の対策・対応はありませんでした。

(2) 国民保護法に定める避難施設として指定された場合の支援

災害に備えて、飲料水を備蓄しています。

[危機管理マニュアル]

・台風、豪雨対応	・火災、地震災害対策	・微小粒子状物質(PM2.5)対策
・施設の爆破、占拠等対応	・人的災害対応	・新型コロナウイルス感染拡大
・光化学スモッグ対応	・落雷事故対応	防止マニュアル
・新型インフルエンザ対応行動計画	・熱中症予防対策	

5 保険加入による補償体制

[賠償保険加入状況]

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人日本スポーツ施設協会)	[施設所有(管理)者賠償責任保険] 対人賠償:1 事故につき 5 億円(1 名につき 3 億円) 対物賠償:1 事故につき 2 億円
	[スポーツ災害補償保険] 死亡・後遺障害補償:200 万円 医療補償:入院 1 日 2,500 円
行事参加者補償保険 (Chubb 損害保険株式会社)	死亡・後遺障害補償:200 万円 医療補償:入院 1 日 3,000 円 通院 1 日 2,000 円
個人情報漏えい保険 (東京海上日動火災保険株式会社)	賠償:1 請求につき 5,000 万円 対応費用:1 事故または 1 請求につき 2,000 万円

資料1-1
単位(件／人・時間／円)

[illegible]

資料1-2
単位(件/人・時間/円)

[illegible]

資料1-3
単位(件/人・時間/円)

[illegible]

芝生グラウンドの維持管理作業一覧

資料2

[illegible]

内野グラウンドの維持管理作業一覧

[illegible]